

イモビライザーユニット移設KIT

KAWASAKI ULTRA310LX / LX-S (2022モデル～)

お買い上げありがとうございます。安全にご使用いただくために、注意事項を必ずご確認ください。

取付作業の注意事項	<p>取付はメーカー発行のサービスマニュアルに基づき、確かな知識及び技術を持ったメカニックによって行なって下さい。</p> <p>※この製品は競技用目的に企画・製作されているため、艇体・機関等へのクレーム保証はございませんのでご注意ください。</p> <p>1) 目的にあった正しい取り付け、関連法案を厳守の上で使用下さい。 2) 上記を外れたその他の使用においては、商品の品質は保証することが出来ません。</p> <p>取付前 3) エンジン停止後バッテリーを取り外し、エンジンが始動しない状態かを確認の上、作業を行なって下さい。</p> <p>取付後 4) 必ず陸上でウォータークラフトのステアリングの動作に問題が無いかを確認した上で使用し、問題が発見された場合には、直ちにウォータークラフトの使用を中止し、問題改善を行なって下さい。</p>
-----------	---

取付後の点検	取付後10時間毎、各部のボルトに緩み等が無い点検してください。
--------	---------------------------------

※本製品構造上の注意	製造過程時にできる切断面、研磨ムラが生じますご了承下さい。これらの内容につきましては、走行性能に問題はありませので、クレーム対象外とさせていただきます。
------------	--



イモビライザーユニット移設KIT 【UL36400】

構成部品内容

プレート	× 1
ボルト	× 2
スペーサー	× 2
型紙	× 1

UNLIMITED

三重県四日市市羽津919-2 〒510-0012
 [代表]059-365-1002 [FAX]059-364-4175
 E-mail info@unlimited.pwc.com

取付作業手順 **!** 各モデルのサービスマニュアルを参照して下さい。

※全ての作業について適正な工具をご使用下さい。適切な設備がない、または機械の取り付けに熟知していない場合は必ず経験・知識のある販売店、又はPWC専門店に相談し、作業の依頼をして下さい。



① バッテリー取り付けボルト2本を外しハットを外す。



② カバー取り付け樹脂リベット4カ所を外す。



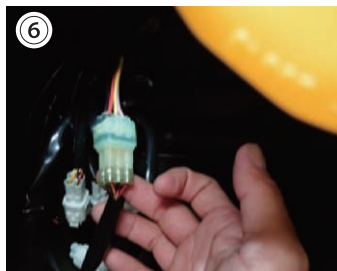
③ カバー取り付けボルト6カ所を外す。



④ イモビライザー取り付けボルト2本を外し、カバーを取り外す。



⑤ バッテリー取り付けボルト2本を外しハットを外す。



⑥ 内部にある半透明6ピンコネクターを外す。
※無理にハーネスを引っ張らない。



⑦ ハンドル右下にあるプレートとグロメット2本のボルトを取り外す。



⑧ ハーネス、保護カバーのインシュロックを切り、イモビライザーユニットを取り外す。



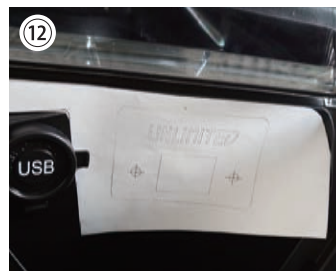
⑨ アッパーストレージ固定ボルトを取り外す。



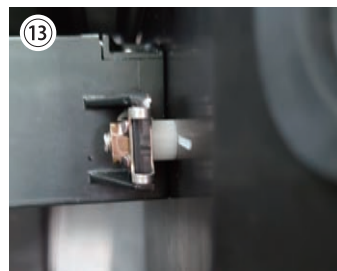
⑩ ストレージ内部、クリップ4カ所を外す。右サイドハッチのパッキングを外す。



⑪ 防水ストレージ内部のバッテリー下にあるナット2カ所を取り外し、防水ストレージ本体を取り外す。



⑫ 付属の型紙を使い、取付穴を開ける。



⑬ 付属のスペーサーとボルトでイモビライザーユニットを固定し取り付ける。



⑭ 取り付け後、イモビライザーユニットのハーネスは写真の穴から通す。
※組付けは逆の手順にて行う。

ULTRA310 LX(LX-S)イモビライザー

